

業 務 委 託 設 計 書

事業年度	令和8年度				
設計年月	令和 年 月				
予算科目	款	項	目	節	
履行場所	京都市右京区京北上弓削町地内				
路線名又は河川名等					
委託業務名	測量設計業務委託（林道八丁線8号橋）				
履行期間	契約日の翌日から90日間	単価適用年月	令和 年 月		
事業課（所）名	京北・左京山間部農林業振興センター	歩掛適用年月	令和 年 月		
業務番号		基準適用年月	令和 年 月		
変更回数		単価地区			
前払金支出					

京都市 産業観光局

業務概要

林道八丁線 8 号橋			橋	1.0	
4 級基準点測量	式	1.0	一般構造物設計	式	1.0
現地測量	式	1.0	打合せ等	式	1.0
路線測量	式	1.0			

委託理由

林道の安全な通行を確保し地域林業の振興に役立てるため、林道橋の個別施設計画に基づき老朽化した橋梁の架け替えに必要な測量設計を行う。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
業	務	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	業 務 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消 費 税 相 当 額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
		前回	円	円	円
		今回	円	円	円

見積参考資料

積算に準用した市販図書等の積算基準は下表のとおりです。

準用積算基準		発行機関	計上した細別	備考
図書名	発行年月等			
治山林道必携 調査・測量・設計編	令和7年度	(一社) 日本治山治水協会/日本林道協会	4級基準点測量 現地測量 中心線測量 縦断測量 横断測量 コア採取 打合せ等	
土地改良工事積算基準(調査・測量・設計)	令和7年度	(一社) 農業農村整備情報総合センター	鉄筋探査 コンクリートはつり作業 はつり部鉄筋調査	
設計業務等標準積算基準書・設計業務等標準積算基準書(参考資料)	令和7年度	(一財) 経済調査会	現地踏査 箱型函渠 詳細設計 門型ゲルン・箱型函渠 予備設計	

積算条件表

業務摘要

業務番号	20261765110906001
業務名称	測量設計業務委託（林道八丁線8号橋）
履行場所	京都市右京区京北上弓削町地内
履行期間	契約日の翌日から90日間

積算条件

発注者	京都市
-----	-----

単価適用日	令和8年3月16日
単価地区	京都市②(左京区[花背・広河原・久多] 右京区[旧京北町]) 南丹市(旧美山町)
歩掛	調査測量(土木)
機械損料	損料(簡易_推進(平均)) 令和07年04月01日
経費	調査測量設計業務(総合)[京都府治山] 令和07年08月20日
労務補正	
冬期補正	なし

経費計算条件

項目名称	選択内容	摘要
安全費の率計上(測量)	率計上しない	
電子成果品作成費の計上（測量）	電子成果品作成費を計上する	
経費算出条件（設計）	通常の場合	
業務成果品費（電子成果品作成費）（設計）	概略設計・予備設計又は詳細設計	
業務価格の調整方法	千円未満切り捨て（業務価格のみ）	
消費税率の選択	10%	
消費税増税の経過措置前の対応	対応は不要	

業務費内訳書

測量設計業務委託(林道八丁線8号橋)						事業区分	
						工事区分	
業種・項目・工種・種別・細目	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
基準点測量		1	式				
基準点測量		1	式				
4級基準点測量		1	式				
4級基準点測量(新点35点、永久標識設置)	伐採なし平地原野全選択安全費を計上しない	2	点				
地形測量		1	式				
地形測量		1	式				
現地測量		1	式				
現地測量	平地原野 1/500 0.0004km ² 全選択安全費を計上しない	1	式				
応用測量		1	式				
路線測量		1	式				
中心線測量	全選択安全費を計上しない	0.1	km				

業務費内訳書

測量設計業務委託(林道八丁線8号橋)					事業区分	
					工事区分	
業種・項目・工種・種別・細目	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
縦断測量	全選択 安全費を計上しない	0.1	km			
横断測量	全選択 安全費を計上しない	0.1	km			
直接測量費計						
旅費交通費計						
基地関係費計						
安全費(積上)計						
安全費(率)						
電子成果品作成費						
直接人件費						
労務費(図工及び上廻り員)計						
その他計						

業務費内訳書

測量設計業務委託(林道八丁線8号橋)					事業区分	
					工事区分	
業種・項目・工種・種別・細目	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
共通		1	式			
共通		1	式			
打合せ等		1	式			
打合せ等	業務着手時 計上 中間打合せ 計上 2回(標準) 成果物納入時 計上	1	業務			
道路設計		1	式			
一般構造物設計		1	式			
現地踏査		1	式			
現地踏査	電子計算機使用料 計上	1	箇所			
箱型函渠 詳細設計		1	式			
箱型函渠 詳細設計	1連1層(0%) 補正無し 90°(0%) ウイング設計 無(0%) 同一断面形状(n=1)	1	箇所			
橋梁架替と補修対策の比較検討		1	式			

業務費内訳書

測量設計業務委託(林道八丁線8号橋)						事業区分	
						工事区分	
業種・項目・工種・種別・細目	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
門型ラーメン・箱型函渠 予備設計	簡略化 不可(0%) 概略設計図 概算工事費 比較一覧表作成 電 子計算機使用料 計上	1	箇所				
既設橋梁の材料検査		1	式				
鉄筋探査	標準作業量と異なる 2箇所/日	2	箇所				
コンクリートはつり作業	標準作業量と異なる 2箇所/日	2	箇所				
はつり部鉄筋調査	標準作業量と異なる 2箇所/日	2	箇所				
コア採取(コアボーリングマシン)	100mm 20cm	4	孔				
圧縮強度試験		4	個				
直接業務費計							
直接人件費							
直接経費							
旅費交通費計							

業 務 費 内 訳 書

測量設計業務委託(林道八丁線8号橋)	事業区分	
	工事区分	

業種・項目・工種・種別・細目	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
事務用品費計						
電子計算機使用料及び機械器具損料計						
特許使用料計						
業務成果品費(電子成果品作成費)						
直接原価						
その他原価						
設計原価						
一般管理費等						
調整額						
設計費						

特記仕様書

委託業務名：測量設計業務委託（林道八丁線8号橋）

履行場所：京都市右京区京北上弓削町 地内

第1条 本業務の履行にあたっては、本特記仕様書によるほか、「土木設計業務等委託必携（令和8年2月 京都市）※1」（以下「業務等委託必携」という。）及び「森林整備保全事業調査、測量、設計及び計画業務標準仕様書（令和8年1月改正 林野庁）※2」によるものとする。

なお、提出書類については、業務等委託必携によるものとする。

※1 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「設計・測量等業務委託の仕様書、様式等」参照

(<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000190817.html>)

※2 林野庁「ホーム」⇒「分野別情報」⇒「森林整備保全事業の設計・積算・施工基準等」⇒「標準仕様書」参照

(https://www.rinya.maff.go.jp/j/sekou/gijutu/hyojun_siyosyo.html)

第2条 電子納品

1 本業務は電子納品対象業務とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「京都市建設局電子納品実施要領（業務編）（令和6年3月）」（以下「要領」という。）に基づき作成された電子データをいう。

なお、要領に記載のない事項や疑義がある場合は、監督員と協議のうえ作成するものとする。

2 成果品は、要領に基づいて作成した電子成果品を電子媒体（CD-R、DVD-R、BD-R）で1部提出するとともに、紙媒体で2部提出する。なお、協議により電子成果品を2部以上提出することや部分的な紙媒体の納品も可能とする。

3 成果品の提出の際には、京都市建設局電子納品チェックシステムによるチェックを行い、エラーがないことを確認後、ウイルス対策を行い提出すること。

第3条 前金払

前払金は、委託料の30%以内とする。

第4条 打合せ等

1 業務における打合せは、業務着手時、中間打合せ2回、成果品納入時の計4回行うものとする。ただし、中間打合せ回数は、監督員と協議のうえ、打合せ回数を変更できるものとする。

打合せ回数に変更が生じた場合は、設計変更の対象とする。

2 業務着手時及び成果品納入時には、管理技術者が立ち合うものとする。

第5条 文書による変更手続き

業務内容の変更等により設計変更を行う必要が生じた場合には、変更契約手続きを文書により確実にを行うために、必要な指示や協議等は、打合せ簿や業務等委託関係書類等の書面により行うものとし、これがないものについては、設計変更の対象としない。

第6条 測量業務の内容

業務内容及び設計条件は、次によるものとする。

(1) 4級基準点測量

本業務は、以下の条件で基準点測量を実施するものである。

永久標識設置 : なし
伐採 : 含まない
作業工程 : 作業計画、選点、観測、計算整理
地域・地形 : 原野・平地

(2) 現地測量

本業務は、以下の条件で現地測量を実施するものである。

縮尺 : 1/500
地域・地形 : 原野・平地
作業工程 : 作業計画、細部測量、数値編集、数値地形図データファイルの作成

(3) 路線測量

本業務は、以下の条件で路線測量を実施するものである。

中心線測量 : 杭打、観測、平面図作成
縦断測量 : 観測、縦断面図作成
横断測量 : 観測、横断面図作成

第7条 設計業務の内容

1 業務内容及び設計条件は、次によるものとする。

箱型函渠詳細設計

断面形状 : 1連1層
斜角 : 90%
ウイング設計 : 無し
断面形状 : 同一断面形状
工種区分 : 設計計画、設計条件の確認、設計計算、設計図、数量計算、照査、報告書作成

2 設計検討は、次のとおりとする。

(1) 既設橋梁の材料検査

鉄筋探査 : 2箇所
コンクリートはつり作業 : 2箇所 (300mm×300mm程度、深さ約100mm)
はつり部鉄筋調査 : 2箇所
コア採取 : 上部工2孔、下部工2孔 (φ100mm、20cm)
圧縮強度試験 : 4個

(2) 橋梁架替と補修対策の比較検討

既設橋梁の材料検査結果を基に既存橋梁の補修と橋梁架替 (RC 床版橋、箱型函渠) との経済比較を行う。比較の結果、箱型函渠より経済性に優れた工法があった場合は、

詳細設計の内容を変更するものとし、契約変更の対象とする。

作業区分：概略設計図、概算工事費、比較一覧表作成

第8条 管理技術者

管理技術者は、本業務等の履行にあたり、技術士（建設部門：鋼構造及びコンクリート）の資格を満たすものとする。

第9条 照査技術者の配置

本業務は照査技術者を配置し、下記に示す内容によるものとする。

- (1) 受注者は、設計業務における照査技術者を定め、発注者に通知するものとする。
- (2) 照査技術者は、共通仕様書第 1108 条に規定する資格保有者又はこれと同等の能力と経験を有する技術者でなければならない。
- (3) 照査技術者は、照査項目及び照査内容等を明記した照査計画を業務計画書に記載し、照査に関する事項を定めなければならない。
- (4) 照査技術者は、詳細設計照査要領※に定める業務の節目毎にその成果の確認を行うとともに、成果の内容については、受注者の責において照査技術者自身による照査を行わなければならない。
- (5) 照査技術者は、成果物納入時の照査報告の際に、赤黄チェックの根拠となる資料を、発注者に提示するものとする。なお、赤黄チェックの根拠となる資料は、成果物として提出する必要はない。
- (6) 照査技術者は、上記（4）に定める業務の節目ごとの照査報告書および報告完了時における全体の照査報告書を取りまとめ、照査技術者の責において記名（署名または押印を含む）のうえ管理技術者に提出するものとする。管理技術者は、照査報告書の内容を確認し、管理技術者の責において記名（署名または押印を含む）のうえ発注者に提出するものとする。
- (7) 照査技術者による発注者への報告は、基本条件の決定時、細部条件及び構造項目の決定時、成果品納入時の3回行うものとする。

第10条 照査技術者による照査

照査技術者は「詳細設計照査要領※¹」に基づき設計業務の基本事項を照査するものとする。同要領に基づき作成した資料は、共通仕様書第 1108 条に規定する照査報告書に含めて提出するものとする。

また、本業務では、成果物の品質確保の取組として、国土交通省が定める「設計業務等のチェックシート※²」を併用して照査を実施するものとする。

本業務の設計担当者は「設計業務等のチェックシート」を作成し、これを照査技術者が照査するものとする。照査した資料は、共通仕様書第 1108 条に規定する照査報告書に含めて提出するものとする。

なお、「設計業務等のチェックシート」の作成に要する費用は無償とし、履行期間の延期には応じないものとする。

※1 「詳細設計照査要領」は、国土交通省ホームページ内の次のアドレスに掲載されている。

(https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/jigyousya/technical_information/consultant/verification/index.html)

※2 「設計業務等のチェックシート」は、国土交通省ホームページ内の次のアドレスに掲載されている「設計点検シート一覧」から該当するものを選択し、使用すること。

(<https://www.kkr.mlit.go.jp/gijyutu/tenken/index.html>)

京北管内図

平成27年度4月 現在

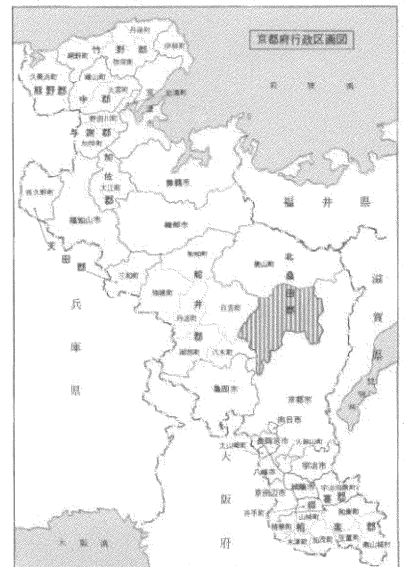
* 原深見線、
深見大布施線は27年4月に移管
(南丹市部分を除く)

林道路網位置図 (林道)



— 京都市管理林道
— 組合管理林道

青字 災害国庫補助対象
緑字 災害国庫補助対象外
赤字 開設予定
黒字 建設局移管

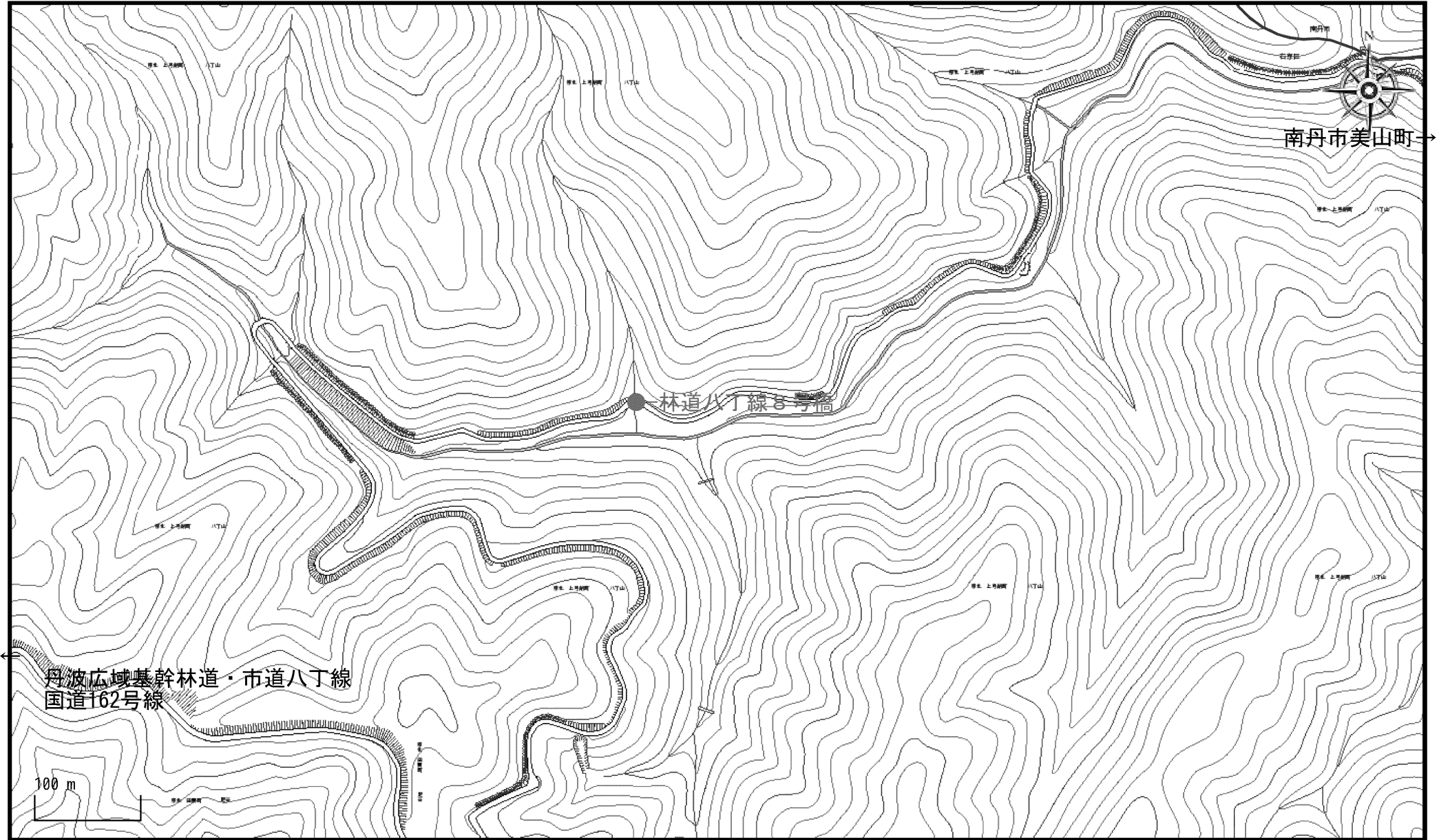


京北管内図

位置図

京都市右京区京北上弓削町地内
林道八丁線 8号橋 135.678244, 35.257397

135.663341, 35.257397



135.663341, 35.250207

1 / 5000

135.678244, 35.250207

京都市右京区京北上弓削町地内